

長岡地域、中之島地域における交通空白地調査業務委託 仕様書

本仕様書は、長岡地域、中之島地域における交通空白地調査業務（以下、「本業務」という）を委託するに当たり、必要とする事項を記載するものである。

1 業務の名称

長岡地域、中之島地域における交通空白地調査業務委託

2 業務の目的

長岡市は JR 長岡駅を中心に、放射状に路線バスが運行されているが、近年、中心部である長岡地域においても、路線の廃止、減便が続いている。その結果、バス停から遠い地区や、バス路線上であっても時間的空白が生じ、自動車免許を持たない方の買い物・通院が困難な交通不便地区が増えてきている。また、隣接する中之島地域は、長岡市地域公共交通計画において「公共交通空白地」として記載しており、令和 7 年度は地域組織（中之島地域生活交通検討委員会）を立ち上げて具体的な対策の検討を開始した。

本業務において、時間的空白を含めた交通空白地のニーズ調査・分析を行うことと合わせ、交通空白地解消の課題に対して、具体的な手法を検討することを目的とする。

3 業務対象区域（R7. 4. 1 時点）

長岡地域 262. 45 km² 対象人口 54, 447 人（うち、65 歳以上 17, 609 人）

※上記対象人口は、長岡地域のうち、交通空白を含む対象地区に限る。

対象地区は、現時点（R7. 7. 1）で長岡市が認識している地区に限る。

中之島地域 42. 55 km² 対象人口 10, 417 人（うち、65 歳以上 3, 728 人）

4 業務概要

【共通業務】

(1) 現況調査（交通空白の課題整理、基礎データ分析等）

各地域の人口分布、公共交通の運行状況、スーパーマーケット、病院等施設の立地状況

(2) ニーズ調査・分析

地域住民ヒアリング、アンケート調査（配布、回収費用も含む）
交通事業者ヒアリング

(3) 合意形成支援

住民、交通事業者の合意形成支援
課題解決案の提案（運行シミュレーションの作成等）

【各地域 個別業務】

<長岡地域>

- ・交通不便地区の抽出及びニーズ調査（交通不便地区とする設定等）
- ・小規模な需要に対して地域が主体となる移動サービスの提案

<中之島地域>

- ・中之島地域生活交通検討委員会への出席（2回想定）と合意形成
- ・令和8年度以降、交通空白地解消の課題解決手法の提案

5 データの提供

本業務を履行するに当たり、可能な限り、発注者が保有するデータを受注者に提供する。

また、路線バスの GTFS データ（公共交通データフォーマット）については、オープンデータとして公表しているため、必要に応じて利用可能。そのほか、本業務に必要な資料は、発注者と受注者が協議し、収集する。

※GTFS データは、バス位置情報配信システム「ながおかバス i」WEB ページから取得可能。

URL：<https://bus-vision.jp/nagaoka/view/searchStop.html>

6 打合せ協議

本業務を履行するに当たり、事業開始時、中間時、納品時は対面協議を基本とするが、このほかにも、必要に応じて、適宜オンライン等で実施できるものとする。

7 一括再委託の禁止

受注者は、本業務を一括して他の第三者に委託することはできない。ただし、本事業の一部について、あらかじめ、その内容を書面にて届出をし、発注者の承認を得た場合はこの限りではない。

8 成果品

中間時（12月）

【中間報告書（簡易製本 - 2部・電子媒体-CD-R等2セット）】

- ・現況調査結果
- ・交通空白地のニーズ調査・分析結果

ほか、提案による。

納品時（2月）

【実績報告書（簡易製本 - 2部・電子媒体 - CD-R等2セット）】

- ・長岡地域における交通不便地区の抽出結果と、方針提案
- ・中之島地域における解決手法の提案（シミュレーション等）
- ・調査結果の考察

ほか、提案による。

